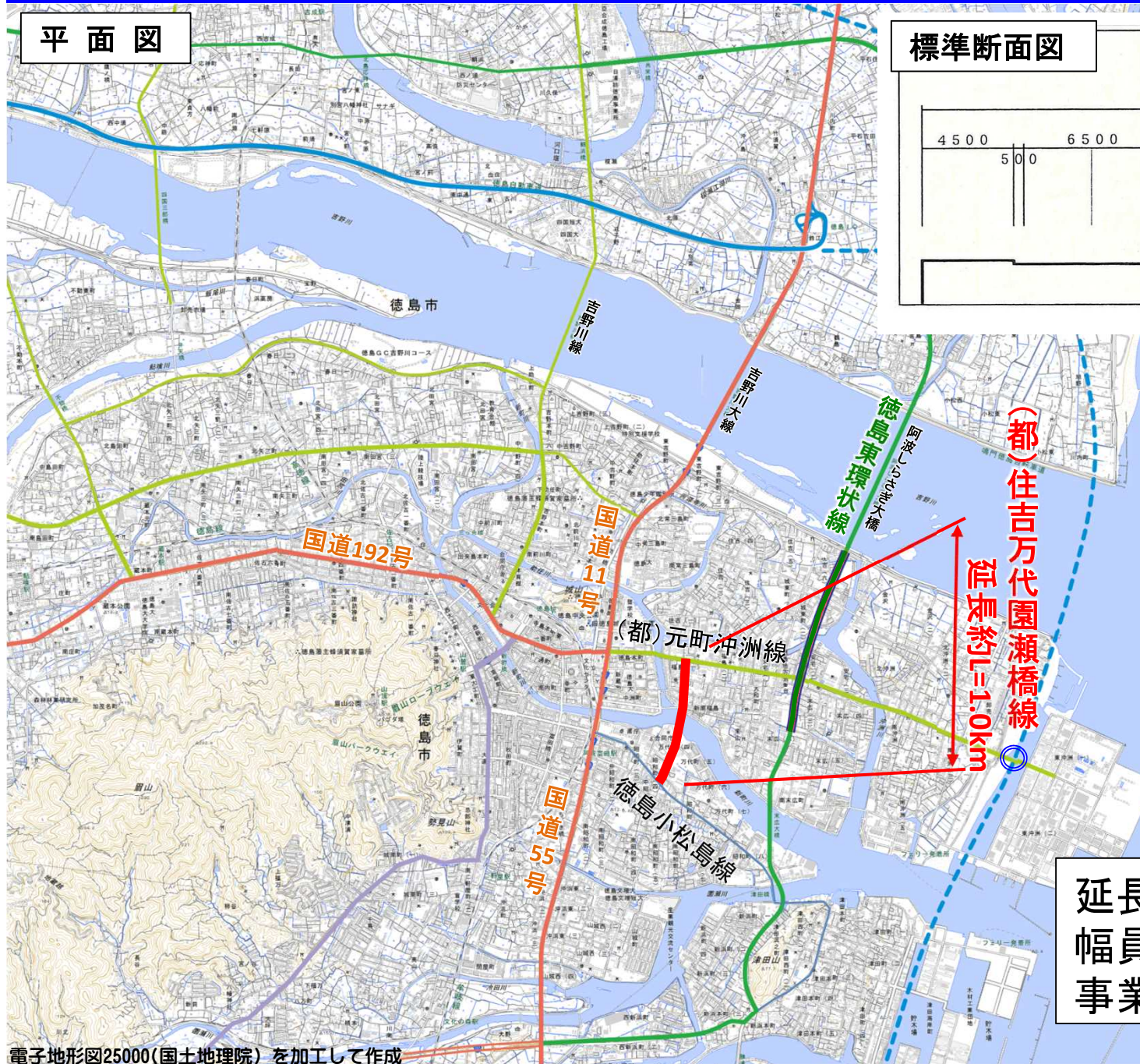


再評価【番号4】

都市計画道路 住吉万代園瀬橋線

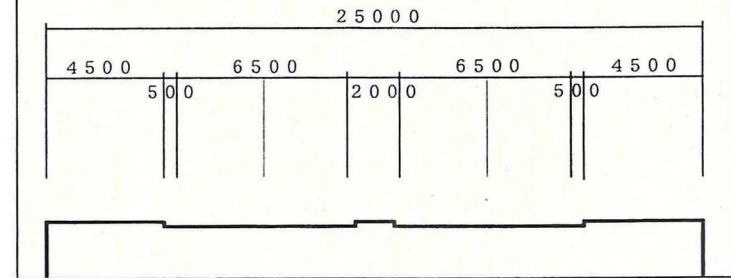
# 1. 事業概要

平面図



標準断面図

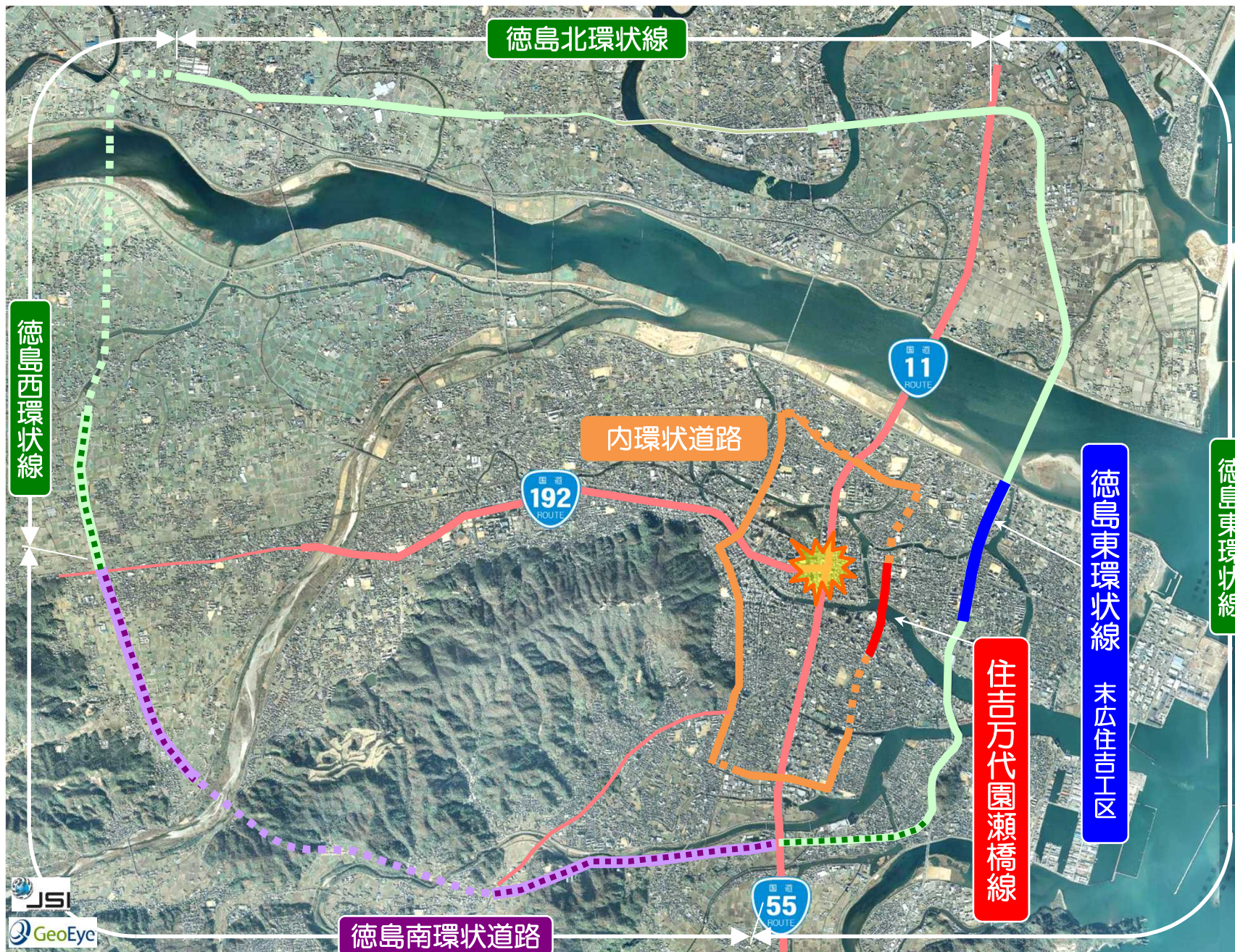
住吉万代園瀬橋線(万代橋)



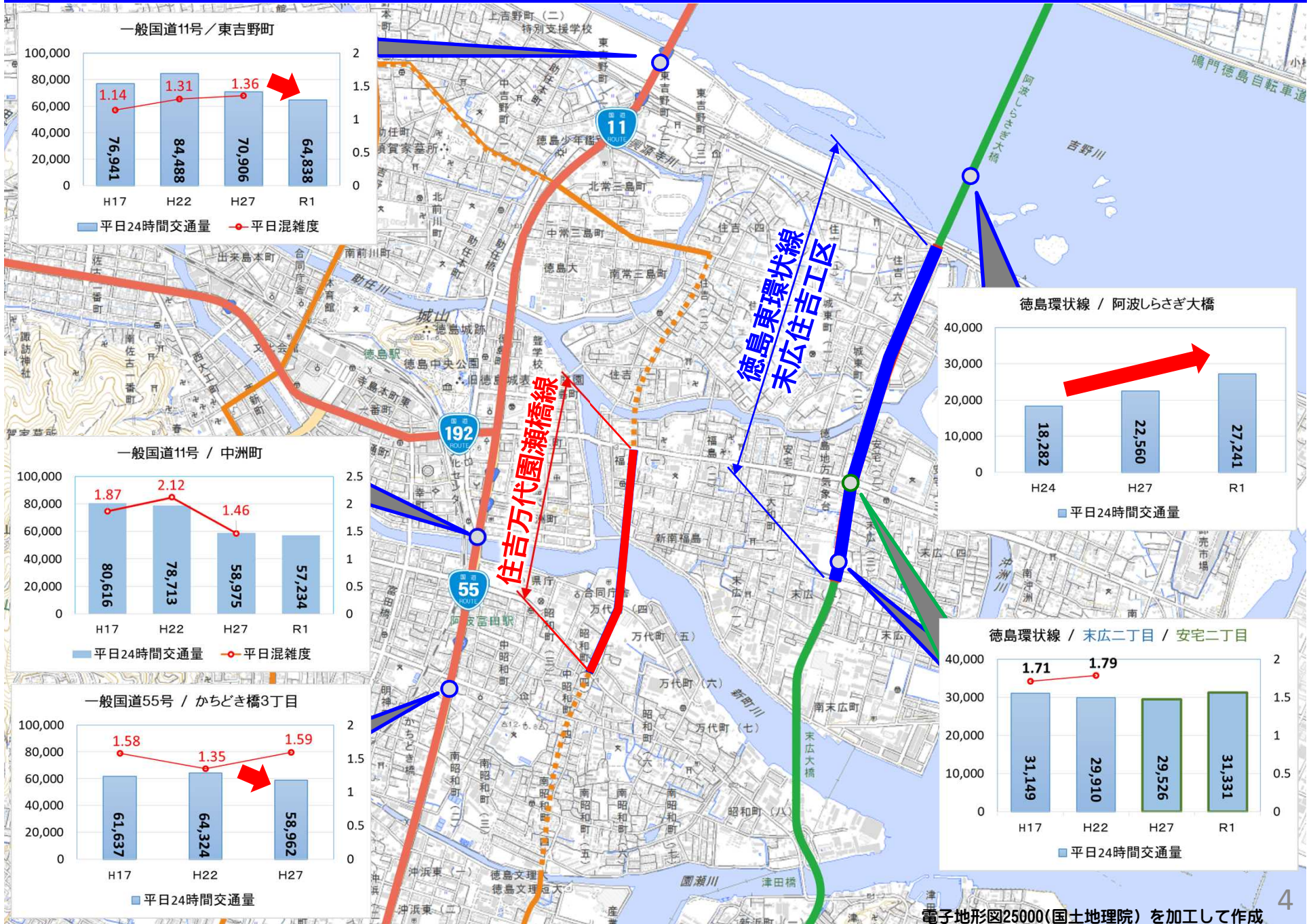
(都)住吉万代園瀬橋線  
 約長さL=1.0km

延長 L = 約1.0km  
 幅員 W = 25m  
 事業費 C = 105億円

## 2. 道路交通上の課題



## 2. 道路交通上の課題

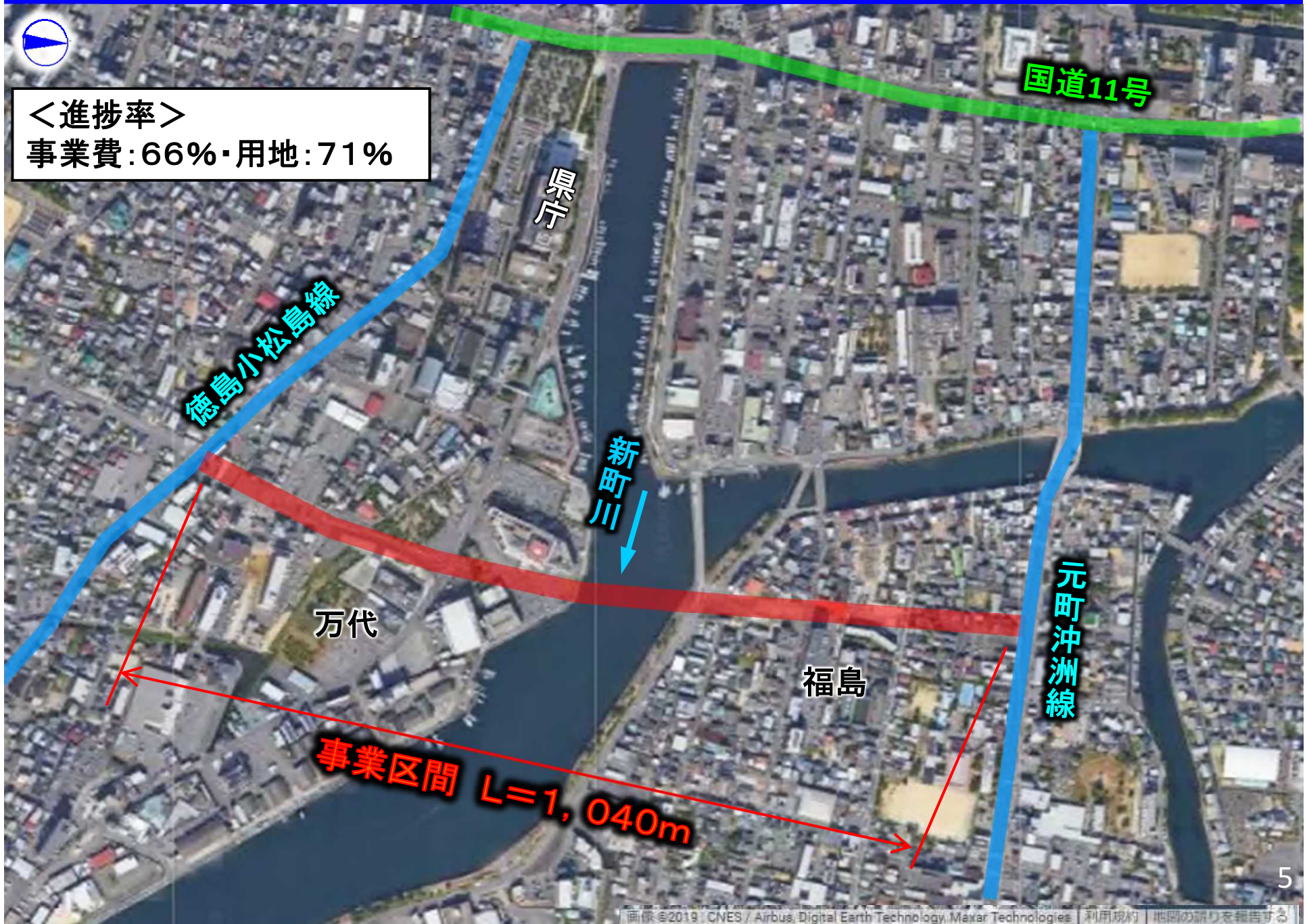


### 3. 事業の進捗状況(全体)



<進捗率>

事業費:66%・用地:71%



### 3. 事業の進捗状況(暫定供用区間)



### 3. 事業の進捗状況(暫定供用区間)



万代工区

臨港道路福島沖洲線

写真①

写真②

令和元年度  
120m暫定供用

写真①(南向き)



写真②(北向き)



元町沖洲線

## 4. 事業評価結果

### 貨幣換算可能な整備効果

- ・走行時間短縮便益
  - ・走行経費減少便益
  - ・交通事故減少便益
- 計 **131.9億円**  
(現在価値化後)

※費用C = 125.5億円 (現在価値化後)

$$B/C = 1.1$$

+

### その他の便益

#### 医療

- ・救命率の向上効果
- 計 **8.5億円**  
(現在価値化後)

2.5億円

#### 環境

- ・大気汚染や温暖化防止効果
  - ・騒音低減効果
- 1.6億円
- 4.4億円

(参考)その他の便益を含む  $B/C = 1.1$

### 貨幣価値に表れない整備効果

#### 防災・減災

##### ■防災機能強化

- ⇒新たな避難路が確保され、災害時の円滑な救援活動が期待できる
- ⇒国道11号のリダンダンシーの確保

#### 安全・安心

##### ■歩行者自転車の安全性向上

- ⇒自歩道の整備による利用者の安全性向上
- ⇒通学路の安全確保

#### 利便性向上

##### ■生活環境の向上

- ⇒周辺の商業施設や病院、学校等へのアクセス性の向上



## 5. 道路整備による多様な効果①【貨幣価値換算可能な整備効果】

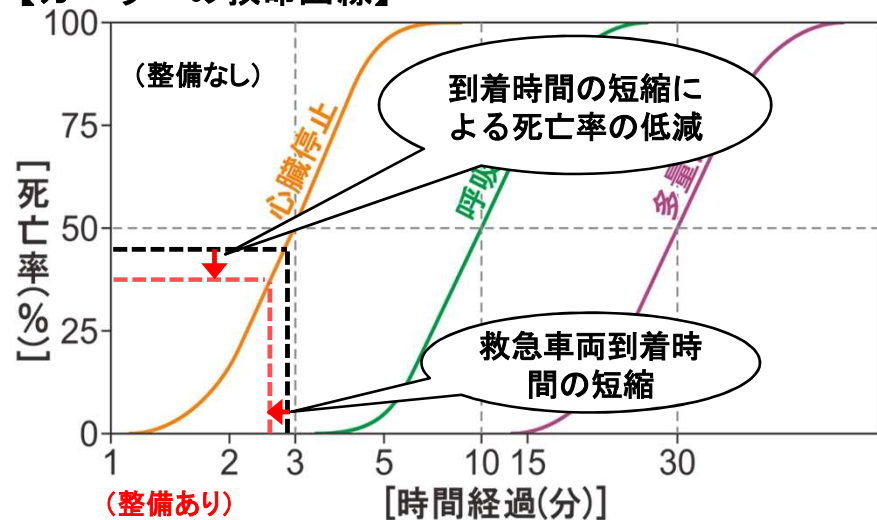
### ◎その他の便益

#### 医療

##### ■救急医療へのアクセス向上

- 徳島市東消防署から要救護者までの救急車両到達時間が短縮されることにより、救命率の向上が見込まれる

【カーラーの救命曲線】



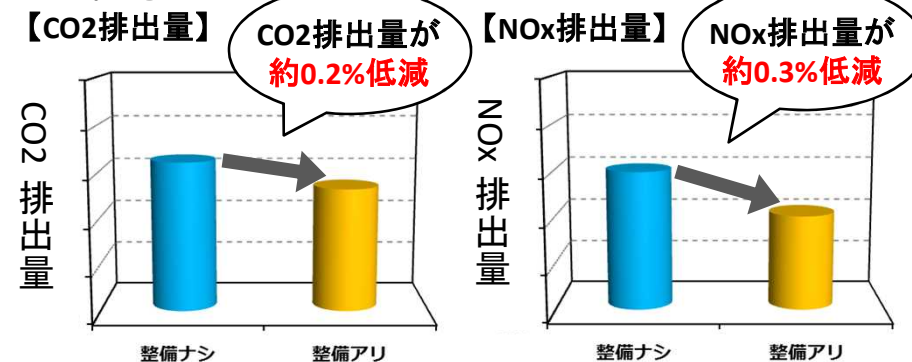
- 心肺停止後の死亡率が約7%低減

救命率の向上効果：2.5億円

#### 環境

##### ■地球環境の保全効果

- CO<sub>2</sub>、NOxの排出量が抑制されることにより、大気汚染・温暖化防止効果が見込まれる



大気汚染・温暖化防止効果：1.6億円

##### ■騒音低減効果

- 現道の通過交通がバイパスに転換することにより、現道沿いの騒音の低減効果が見込まれる。

騒音低減効果：4.4億円

## 5. 道路整備による多様な効果② 【貨幣価値に表れない整備効果】

### 【防災・減災】 防災機能強化

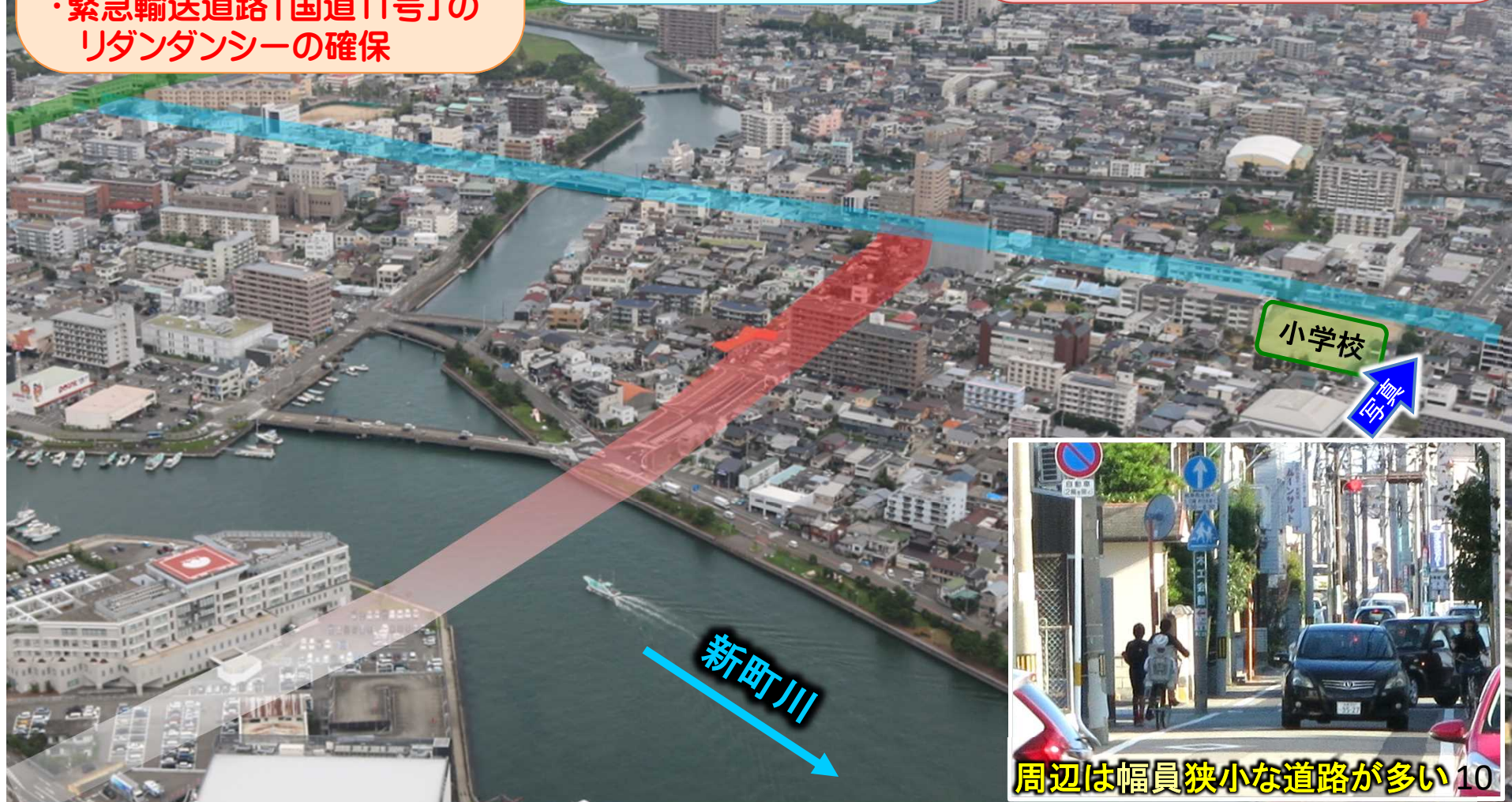
- ・新たな避難路の確保, 災害時における円滑な救援活動
- ・緊急輸送道路「国道11号」のリダンダンシーの確保

### 【利便性向上】 生活環境の向上

- ・通勤, 通学, 買物などの日常生活の利便性向上

### 【安全・安心】 安全性の向上

- ・歩行者自転車安全性向上
- ・通学の安全を確保



周辺は幅員狭小な道路が多い 10

## 6. 事業評価結果

### 貨幣換算可能な整備効果

- ・走行時間短縮便益
  - ・走行経費減少便益
  - ・交通事故減少便益
- 計 **131.9億円**  
(現在価値化後)

※費用C = 125.5億円 (現在価値化後)

$$B/C = 1.1$$



### その他の便益

#### 医療

- ・救命率の向上効果
- 計 **8.5億円**  
(現在価値化後)
- 2.5億円

#### 環境

- ・大気汚染や温暖化防止効果 1.6億円
- ・騒音低減効果 4.4億円

(参考)その他の便益を含む  $B/C = 1.1$

### 貨幣価値に表れない整備効果

#### 防災・減災

##### ■防災機能強化

- ⇒新たな避難路が確保され、災害時の円滑な救援活動が期待できる
- ⇒国道11号のリダンダンシーの確保

#### 安全・安心

##### ■歩行者自転車の安全性向上

- ⇒自歩道の整備による利用者の安全性向上
- ⇒通学路の安全を確保

#### 利便性向上

##### ■生活環境の向上

- ⇒周辺の商業施設や病院、学校等へのアクセシビリティが向上

■今後の対応方針(案)

**事業継続**